

2004年 (平成16年)

企業収益の回復により、設備投資や個人消費が増加する等民需主体の景気回復となったが、秋口以降、原油価格の高騰や海外経済の減速の影響を受けた。ゴム製品の生産は、自動車タイヤをはじめ工業用品を中心に好調に推移し154万トンと2年連続で最高実績を更新したが、原材料価格の高騰ならびに供給不安が顕在化。IRSGで、天然ゴムの供給拡大のプロジェクト(ラバー・エコ・プロジェクト)を検討、日本からも協力した。

本会の主要業務活動等

- 1月 LCAデータベース活用セミナー(産業環境管理協会主催)へ講師を派遣
- 2月 CO₂削減に関する経済産業省産業構造審議会合同小委員会のフォローアップに対応
- 3月 ISO/TC157のChairman's Advisory Group Meetingへ代表者を派遣
- 4月 IRSG第40回総会(カメルーン・リンベ)に業界代表を派遣
- 6月 環境省のVOC形成に対応するため、環境委員会にVOCワーキンググループを設置。VOC排出規制検討会のヒアリングへ代表が出席し、規制内容について意見具申
- 7月 アジア太平洋地域標準化体制整備事業による研修を実施(日本が提案した「ゴム物理試験方法」の早期規格化を目的として、アジア5ヶ国の専門家10名を招聘)
- 10月 ISO/TC157第21回国際会議(南アフリカ共和国・ケープタウン)へ代表を派遣
ISO/TC45第52回国際会議(ドイツ・ベルリン)に代表30名を派遣。
- 12月 CO₂削減に関する経済産業省産業構造審議会合同小委員会のフォローアップに対応
IRSGのラバー・エコ・プロジェクト(天然ゴムの安定供給シナリオの検討プロジェクト)に協力

世の中の動き

- 1月 65歳までの雇用を義務化
国内で鳥インフルエンザを確認
- 2月 自衛隊をイラクへ派遣
- 3月 九州新幹線が開業
- 6月 年金改革法が成立
自衛隊が多国籍軍に参加
- 8月 アテネ夏季五輪開催
- 9月 NY、WTI原油が50ドル/バレルを突破
中国で胡錦濤国家主席の権力確立
- 10月 新潟県中越地震が発生(M6.8)。死者46人、負傷者約5,000人
台風23号で死者・不明93名
米、ブッシュ大統領が再選
- 11月 外貨準備高、過去最高を更新(8,378億7,800万ドル)
ロシアの批准により京都議定書の発効が決定
- 12月 インドネシア・スマトラ沖でM9.0の大地震、大津波が発生。死者、行方不明者は20万人超

ゴム産業関連事項

葛飾ゴム工業会が創立20周年

参考データ	GDP (名目/暦年)	新ゴム消費量	四輪車生産台数	円相場 (1米ドルあたり、年間平均)
	498兆3,284億円 前年比+1.6%	1,536.4千トン 前年比+3.4%	10,512千台 前年比+2.2%	108.2円 前年対8.2円の円高